

林業技術の普及（企画支援課）

1 人材育成、研修業務

（1）林業技術職員等

県林業技術職員として求められる知識や基本的な能力に加え、それぞれの専門に応じた業務上必要となる技術力を身につけることを目的として、研修会（林業技術職員 基礎研修、特用林産研修、ドローン活用基礎研修、経理研修、チェーンソー研修（特別教育、補講））を実施しました。延べ23日、227名が受講しました。



（2）林業事業者等

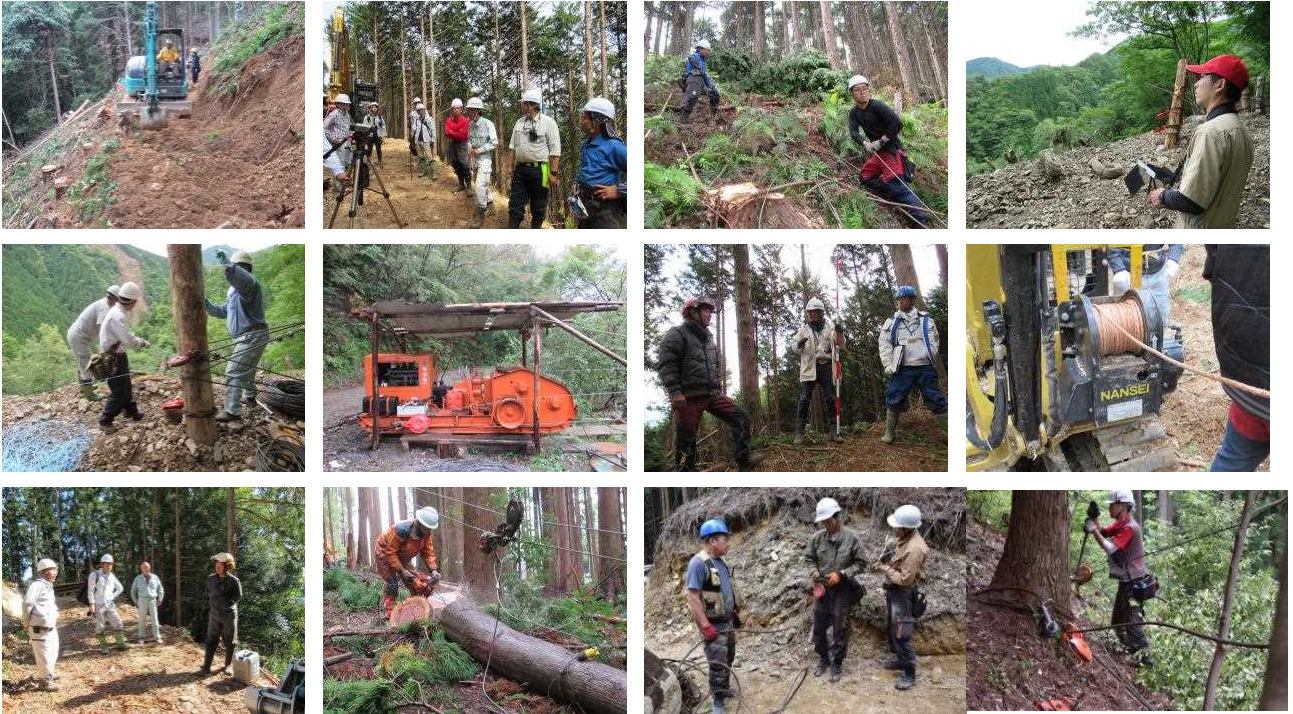
県内の林業事業者等の現場技能者等の育成を目的として、緑の雇用集合研修(座学:6日)、森林施業プランナー育成研修(一次研修:3日)、架線作業主任者講習(実技:7日)、高度架線技能者育成研修(座学・実習:5日)などを実施しました。延べ21日、151名が受講しました。



2 普及指導業務

(1) 森林組合の生産性向上

本課及び出先林業事務所と森林技術センター職員で構成される支援チームを中心として、森林組合の生産現場における生産性向上などについて支援しています。本年度は 13 組合を対象に、管理職員だけでなく現場技能者を交えた話し合いを通じて、課題に対する共通認識を持っていただくことを意識しながら、実際に現場を確認し、改善の指導や提案を繰り返して、生産性向上の支援を延べ 24 日実施しました。



(2) 林業普及指導事業外部評価会

各林業事務所に配置されている林業普及指導員の活動成果等について、外部評価委員による客観的な評価を受け、将来の普及指導活動の改善に結びつけるため、令和2年2月7日(金)に外部評価会を実施しました。

評価の結果、幡多林業事務所が最も優秀と評価され、同事務所は令和2年度林業普及指導職員中国・四国ブロックシンポジウムにおいて、高知県代表として活動内容を報告することになりました。

